



脳血管内治療・脳血管外科センター



診療科の特色

「脳血管疾患が発症する前、万が一発症してしまった場合のどちらでも、安心して受けられる治療を提供する」をモットーとし、2018年4月に当センターを開設しました。

以来、3年間で約1700人の脳血管疾患患者さんの治療に携わり、2018年には、埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク(SSN)「基幹病院」に、また、2019年9月には、一般社団法人日本脳卒中学会「一次脳卒中センター」にそれぞれ認定を受けました。

24時間365日、急性期脳卒中患者を受け入れ、最新診断機器(CT3台、MRI3台、血管撮影装置3台等)を用いて、超急性期脳梗塞に対するrt-PA血栓溶解療法・カテーテル血栓回収療法はもとより、くも膜下出血(脳動脈瘤)に対するコイル塞栓術や開頭クリッピング術、脳内出血に対する開頭手術から脳梗塞慢性期の脳血管再建術(頸動脈ステント、バイパス手術)まで、脳血管内治療・外科手術いずれも、ほぼすべての治療選択肢を提供できる体制を整えています。

また、患者さんの入院生活を支える病棟看護師はもとより、治療をサポートする放射線科技師・看護師、手術室看護師、回復を手助けするリハビリスタッフとの連携により、安心した入院生活を送って貰うことが可能です。そして、退院後も安心して生活して貰えるように、かかりつけ医との連携を図るなど、一貫した医療を心掛けてきます。

実績情報

入院診療実績(脳血管疾患のみ)

2018年: 561名

2019年: 626名

2020年: 497名

SSN受け入れ(2018-2020年の3年間): 397件

主な手術実績(2018~2020年の3年間)

脳梗塞(カテーテル脳血栓回収術:55)

くも膜下出血(開頭クリッピング術:48、コイル塞栓術:29)

未破裂脳動脈瘤(開頭クリッピング術:27、コイル塞栓術:22)

頸動脈狭窄症(内膜剥離術:44、ステント留置術:23)

その他(外科手術+血管内手術:109)

計357件

昨年度総括

当センターにおいては、COVID-19の影響を大きく受けることなく、一昨年とほぼ同等の治療件数が施行出来ており、埼玉県央医療圏における脳血管疾患医療に貢献できているものと考えています。

今年度の取組(診療体制)

2021年4月より、脳神経外科専門医5名、専攻医1名の6人体制となりました。更にそのうち、日本脳神経血管内治療学会専門医・指導医1名、同専門医1名、脳血栓回収療法実施医1名、日本脳卒中学会専門医・指導医、1名、同専門医1名の資格を有します。脳梗塞超急性期カテーテル脳血栓回収術はもとより、急性期から慢性期まで脳血管疾患の治療体制を強化します。

その他

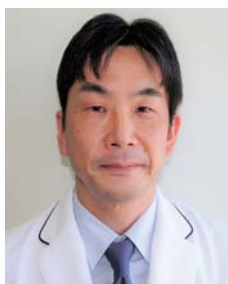
教育機関(日本脳卒中学会研修教育施設、日本脳神経血管内治療学会研修施設、日本脳卒中の外科学会技術指導医在籍施設)として、若手・科内教育を行い、脳卒中・脳血管疾患に関する、「医療の質 向上」に努めます。



脳血管内治療・脳血管外科センター



医師紹介



センター長
(脳血管内治療・脳血管外科センター長 兼務)

清水 崇 (しみず たかし)

[取得資格等]

- ・医学博士
- ・日本脳神経外科学会
- ・日本脳神経血管内治療学会
- ・日本脳卒中学会
- ・日本脳卒中の外科学会
- ・厚生労働省
- ・主な所属学会
- ・日本脳神経外科学会
- ・日本脳神経外科コンプレックス
- ・日本脳神経血管内治療学会
- ・日本脳卒中学会
- ・日本脳卒中の外科学会
- ・日本脳神経外科手術と機器学会
- 専門医
- 専門医・指導医
- 専門医・指導医
- 技術指導医
- 医師の臨床研修に係る指導医講習会修了

AGEO CENTRAL

ご依頼・お問い合わせ

病診連携係へのご連絡 予約直通 **048-773-5941**
当日緊急受診相談 **048-612-1444**

〈病診連携係対応時間〉 平日8:30～17:30 / 土曜日8:30～13:00